

## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは代諾者（ご家族等）の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の通常の検査等に不利益が生じることはありません。

研究課題名	法医解剖保存試料を用いた死因診断および死後経過時間等の探索 [倫理審査受付番号：第 4467 号]
研究責任者氏名	山本 琢磨
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023 年 7 月 25 日～2039 年 3 月 31 日
研究対象疾患・診療科名	対象者：本学で法医解剖され、資料および試料が保存されている方 診療科名等：法医学
研究対象期間	解剖実施日：2005 年 1 月 1 日～2039 年 2 月 28 日
研究に用いる試料・情報の種類	試料等    カルテ情報    アンケート    その他（                      ）
研究目的・意義	<p>法医解剖症例では、生前の臨床症状が明らかでなく、死因診断および死後経過時間等の推定に苦慮することが少なくありません。臨床および基礎研究においては、生体内では血液中（濃度）や組織中（発現量）等で様々な因子（物質）増減すること明らかになっているが、血中濃度や発現量等の死後の変化等は明らかにされていません。しかしながら、これらがわかることによって死因および死後経過時間等が推定できる可能性があります。</p> <p>本研究では、本学で施行した法医解剖症例の保存試料を用いて、死因診断および死後経過時間等の推定に有用なマーカーを探索します。</p>
研究の方法	<p>検討に必要な情報（年齢・性別・既往症等）が解剖時の資料等で入手可能な方のうち、検査可能な試料（血液・尿・組織）が保管されている方を対象とします。血液および尿を用いた生化学検査、組織を用いた各種染色（免疫染色含む）、組織片を用いた RNA およびタンパク質の解析等を行い、検討します。</p> <p>検討するのは、健康診断等で一般的に検査されている糖尿病や肝疾患・腎疾患等に関する項目に加え、心疾患や血液の凝固能等に関連するものです（解剖後の検査で行っている場合もあり、その場合はそのデータを使用します）。検査の一部は外部に委託します。委託する際には、本研究での番号のみを試料とともに供与し、残余試料は返却してもらつため、個人が特定されることや個人情報が遺漏することはありません。</p> <p>検討は、死因あるいは死後経過時間がわかっている方とわかっていない方を比較し</p>

他施設共同研究用

	て行います。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：医学部法医学 担当医師：山本 琢磨 電話：0798 - 45 - 6578 ( 平日 9-17 時 )